

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高3	普通科(一貫特進・ 国公立特進)	理科	化学演習	3	選択

教科書	化学 (数研出版)
その他の教材	フォトサイエンス化学図録 (数研出版) セミナー化学 (第一学習社) センター試験対策チェック&演習化学 (数研出版) 化学重要問題集ー化学基礎・化学 (数研出版)

目標	センター試験得点率 70%以上、個別学力試験高得点をめざし、演習をくり返す。
学習のねらい	化学基礎・化学の内容を復習しながら、演習を行い、実践力を養う。
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施
評価の観点 および 評価の方法	学期評価：定期考査で 7 割程度、平常点で 3 割程度の合計得点で評価する。 学年評価：各学期評価を平均したものを基準として学年評価とする。 平常点：小テスト、実力テスト、ノート・課題等の提出状況、授業態度(授業への参加度等)などから総合的に判断する。
履修上の注意	選択科目であるので、学びたいという気持ちが強いはずである。受験レベルの学力習得を目指すクラスなので、1 年次・2 年次の学習内容が不十分だと、演習の時間を削って、その補充が行われることとなる。各自それをよく自覚し、本時の授業での学習内容について、予め 1 年・2 年次に習ったことの復習をしておくこと。各自が積極的に問題演習に取り組み、必ず予め自力で解いてくること。 毎時間の積み重ねで学力が身につくので、テスト前だけの学習では間に合わない。

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	化学結合と結晶 物質の三態変化	随時確認テストを行う。
	5 月	気体の性質 溶液の性質	随時確認テストを行う。 【一学期中間考査】
	6 月	物質の変化と熱・光 電池と電気分解	随時確認テストを行う。 【一学期末考査】
	7 月	化学反応の速さ 化学平衡と平衡移動	随時確認テストを行う。
夏季休業		2学期開始時に行う確認テストに向けた学習を夏季休業中の課題とする。	
2 学 期	8 月	化学平衡と平衡移動	随時確認テストを行う。
	9 月	有機化合物の特徴と構造 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族化合物	
	10 月	芳香族化合物 非金属元素の単体と化合物 典型金属元素の単体と化合物 遷移元素の単体と化合物	随時確認テストを行う。 【二学期中間考査】
	11 月	イオンの反応と分離 無機物質と人間生活 無機物質まとめ 有機化合物まとめ	随時確認テストを行う。 【二学期末考査】
12 月	入試問題演習（主にセンター試験）		
冬季休業			
3 学 期	1 月	入試問題演習（主にセンター試験）	